

核融合科学研究所は創立30周年を迎えます

核融合科学研究所は、2019年5月29日をもちまして、創立30周年の大きな節目を迎えることになりました。

本研究所は、全国の大学等における核融合研究推進の中核を担う大学共同利用機関として1989年（平成元年）5月29日に名古屋市内に創立され、土岐市内での実験研究に向けて1990年（平成2年）にプラズマ実験装置・大型ヘリカル装置（LHD）の建設を開始しました。そしてLHDは、研究所が1997年（平成9年）7月の土岐市内への移転を終えた、同年12月に8年の建設期間を経て完成し、1998年（平成10年）3月に最初のプラズマ実験に成功しました。以降、本研究所は、プラズマ物理・核融合研究の発展に貢献するとともに、20年以上にわたり、土岐市から世界へ最先端の研究成果を発信してきました。

このような節目にあたり、来年度（2019年度）は、創立30周年を記念した式典やアウトリーチ活動等の実施を計画しています。詳細につきましては、決まり次第、順次ご紹介いたします。

第7回自然科学研究機構若手研究者賞を受賞

本研究所核融合理論シミュレーション研究系の仲田資季助教が、「5次元第一原理シミュレーションによる核融合プラズマにおける乱流輸送現象の研究」によって、第7回自然科学研究機構若手研究者賞を受賞しました。

この賞は、自然科学研究機構が、新しい自然科学分野の創成に熱心に取り組み、成果をあげた優秀な若手研究者を対象として授与しているものです。

授賞式と受賞記念講演が、2018年6月3日に、日本科学未来館・未来館ホール（東京）にて行われ、仲田助教は「太陽よりも熱い超高温プラズマを閉じ込める」と題した記念講演を行いました。また、講演終了後には、研究に関係した模型等を用意したブースを設け、受賞者と来場者とが直接語り合う「ミート・ザ・レクチャラズ」が開催され、仲田助教も講演に招待された多くの高校生らの質問に答えるなど、交流を深めました。これら一連のイベントには、一般の方々からも多数の参加がありました。



受賞者らの記念写真(仲田助教は前列左から2人目)

核融合科学研究所オープンキャンパス2018（一般公開）のご案内

核融合科学研究所は、2018年9月8日（土）9:30～16:00に、オープンキャンパス2018（一般公開）を開催します。今年は、「体感！体験！プラズマエネルギー」をテーマに、様々なイベントを予定しています。皆様のご来場をお待ちしております。

内容	●公開講座 第1部：自然エネルギーと核融合のお話（土屋 隼人） 第2部：波動パワーで温めるプラズマ（伊神 弘恵）	●ペットボトルロケットを飛ばそう ●放射線を見よう NEW! ●核融合研の技術で拓く未来 （産学官連携・共同研究の紹介） NEW! ●大型ヘリカル装置（LHD）見学ツアー 事前申込制 ●高校生の科学研究室をのぞいてみよう など	同時開催 ●第17回 少年サッカー 交流大会
	●工作にチャレンジしてみよう （ねこロボット・セラミック折り紙・LHD型分光器ほか） ●バーチャルの世界で装置の中を体験しよう		

○入場は無料・事前申込不要（大型ヘリカル装置（LHD）見学ツアーのみ事前申込制）です。当日は、JR多治見駅及び土岐市駅（東鉄下石バス停経由）から無料シャトルバスを運行します。詳細は研究所ホームページをご覧ください。



大学共同利用機関法人 自然科学研究機構

核融合科学研究所 発行

NIFS NEWS

No.242

2018年6,7月号

〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6
TEL : 0572-58-2222(代) FAX : 0572-58-2601
URL : <http://www.nifs.ac.jp/>
E-mail : nifs-news@nifs.ac.jp

※過去のニュースはホームページにてご覧いただけます。

複写される
方へ

本紙に掲載された著作物を複写したい方は(社)日本複写権センターと包括複写特許契約を締結されている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けてください。

一般社団法人著作権協会 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3F
TEL:03-3475-5618 FAX:03-3475-5619 E-mail:info@jaacc.jp 著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、直接本研究所へご連絡ください。